



あさひ



朝日ヶ丘小学校
令和6年6月3日
学校日より

全力！ 最強！ 朝日っ子！

第42回運動会のスローガンは、「全力 最強 朝日っ子」でした。

青空のもと、子供たちの最後まで一生懸命走りぬく姿や団体競技で声を掛け合い協力して頑張る姿、そして「表現」で仲間と心をつなげて演技する姿がみられ、今年も朝日っ子たちから、たくさんの「愛と勇（優）気」をもらい、とても感動しました。

1・2年生の「b b b bダンス」は、カラフルな手袋を着用し、ヒップホップな曲に合わせてリズムよくステップを踏み、会場を盛り上げ、見ている人を笑顔にしてくれました。3・4年生の「朝小みんなで どっこいしょ」は、勇ましい掛け声と力強い動き、一人一人の全力を感じる演舞でした。そして、5・6年生の「一つになろう」は、生き生きとした表情で、フラッグを2本持ち、難しい振り付けを仲間と楽しんで踊る姿に、最強の朝日っ子を感じました。

競技中、「応援団」の子供たちは、力いっぱい応援をし、運動会を盛り上げました。練習が進み、本番が近づくとつれて子供たちの眼差しが本気に変わっていくのがわかりました。「実行委員会」「放送」「出発」「決勝」「用具」「得点」「救護」「賞品」などの係では、子供たちが進んで活動し、運動会を支える姿がみられ、頼もしく思いました。

「運動会」という行事を全力で行い、子供たちは一人一人が成長し、最強の朝日っ子になったと思います。これも、支えていただいた保護者の皆様のおかげです。感謝申し上げます。

今年の優勝は赤組でしたが、赤組も白組も最後まで「やる気」いっぱい、あらためて、朝日っ子の素直さと元気のよさを感じる運動会でした。閉会式でも話しましたが、運動会なので勝敗はあります。しかし、赤組・白組の仲間がいるからできること、自分の全力を出せることは素敵なこと、何より今が平和であること等を思いながら、最後にYUME 日和を合唱しました。歌詞の最後に「明日また幸せであるように」とあります。運動会が終わった後も、朝日ヶ丘小学校の子供たちはもちろん、関わってくださった皆様が幸せでありますように・・・と願っています。

改めまして、ご覧いただきました保護者の皆様、地域の皆様、子供たちへの温かい応援をありがとうございました。

校長 齊藤 利恵

6月の生活目標 「身だしなみをきちんと整えよう」

※学年・学級の実態に合わせて、児童一人一人が自分の課題として取り組めるよう、具体的な目標を設定して取り組みます。